

画面:実績報告申請一覧

管理NO	申請者名	設置場所区分	公共施設・災害拠点
申請者区分	法人(マンション管理組合法人を含む)	設置場所名称	
V2H補助金実績申請額	0		
V2H設置工事補助金実績申請額	0		
V2H設置に係る補助金実績申請額(合計)	0		

※なお、資本関係のある会社から調達を受ける場合、補助金申請額より利益相当額を排除します。

※上記申請額は実績の入力情報を基に算出された金額です。交付決定額を上限とした見込額は右の『見込額確認』ボタンより確認してください。

[見込額確認](#)

連絡事項

書類一覧

上から順に入力、確定してください。

検索結果: 12 件

書類NO	書類名称	補足説明	状態	編集	帳票	受付結果
6900	会社別請求書一覧	見積書を提出した会社全ての請求書を準備して入力	登録済	作成	確認	
3000	V2H充放電設備情報	書類NO.3100を「確定」後に、再度「確定」ボタンを押すと、書類NO.3100を再度確認し、「確定」をする必要がある。	登録済	作成	確認	
3100	V2H充放電設備等設置工事申告	工事費用と工事内容の申告 書類NO.6900/NO.3000の「確定」後に入力可能		作成	1	
6700	実績日			作成	確認	

戻る 再表示 申請

以下の2項目を先に作成し、『登録済』としてください。

- ・(6900)会社別請求書一覧
- ・(3000)V2H充放電設備情報

①「作成」を押す
画面が切り替わります。(次ページ)

画面:(実績時)工事申告

※初回の画面では交付時の最終申告額及び、工事内容の申告値がコピーされています。

【V2H】(実績時)V2H充放電設備等設置工事申告(公共施設/災害拠点)

管理NO
設置場所名称

入力額の確認			
	金額	説明	
①請求総額	5,000,000	【6900:会社別請求書一覧】で入力した総額が表示されます。	
②V2H充放電設備請求総額	500,000	【3000:V2H充放電設備情報】で入力した購入価格の総額(購入価格*基数)が表示されます。	
③工事請求総額	4,500,000	①請求総額 - ②V2H充放電設備請求総額 (③ = ① - ②) の値が計算され表示されます	
④工事申告額	4,300,000	本ページで入力した申告額の合計が計算されます。(一時保存もしくは確定ボタンを押した時)	
⑤他の工事額	200,000	③工事請求総額 - ④工事申告額 (⑤ = ③ - ④) の値が計算され表示されます。	

※⑤他の工事額の結果がマイナスの場合、確定はできません。

工事実績について

■工事実績の申告について

- 初回各画面のデータは交付時に申告したデータがコピーされています。各画面にて内容を確認し、操作を行ってください。
- 交付時から変更がない場合は基本的に工事項目毎に申告額の確認、工事内容の申告を確定させる動作を繰り返します。(各作成ボタンから入り、確定ボタンを押す。)
- 工事内容に変更がある場合は、変更に応じた内容を申告してください。但し、工事内容の変更については事前に計画変更の届けが必要です。

■各欄の説明「状態、交付申告、交付時申告(確認ボタン)」

- 状態欄は実績申告の状態を表します。登録済、登録中、(空欄)があります。
- 交付申告欄に「○」があるものについては交付時に工事の申告(申告額、工事内容)を行ったものです。
- 交付時申告の確認ボタンを押すと交付時の工事内容の申告の確認ができます。

工事申告の入力について

V2H充放電設備の本体付属品、オプション品についてセンターホームページで確認の上、申告してください。確認ページ

(1)V2H充放電設備工事費							
①V2H充放電設備設置工事費	記号	申告額(A1~A2)	税抜	工事内容の申告	状態	交付申告	交付時工事内容
ア. 基礎・据付工事費	A1	4,000,000		作成	登録済	○	確認
イ. 搬入・運搬費	A2	0		作成	登録済	—	確認

(1)V2H充放電設備工事費							
②電気配線工事費	記号	申告額(A3)	税抜	工事内容の申告	状態	交付申告	交付時工事内容
電気配線工事費				作成	登録済	○	確認
配管工事費				作成		—	確認
ブレーカー・切替開閉器設置工事費				作成		—	確認
開閉器盤設置工事費				作成		—	確認
振衝・埋設工事費				作成		—	確認
建柱工事費				作成		—	確認
ハンドホール設置工事費				作成		—	確認
工事費合計	A3	300,000					

(3)付帯設備設置工事費							
①充放電スペースのライン引き工事費	記号	申告額(A7~A12)	税抜	工事内容の申告	状態	交付申告	交付時工事内容
①充放電スペースのライン引き工事費	A7	0		作成		—	確認
②路面表示工事費	A8	0		作成		—	確認

2 申告額の確認をする

請求内訳書等で詳細を確認します。交付時と同じ申告額であれば **3** へ、異なる場合は申告額の修正を行います。



3 工事内容の申告を入力する

「作成」を押すと次ページ **4** 工事内容の入力画面に移動します。



画面:工事内容の入力画面(例:基礎・据付工事の申告画面)

※ ④ に初期表示されている値は交付時の最終データをコピーした値です。

基礎・据付工事の申告

※必須項目:充電設備等を固定する基礎・据付工事を申告して下さい。基礎工事が無い場合は『アンカーのみ』または『ビス等で固定』を選択して申告して下さい。

設備情報

設置する設備種類*

基礎・据付工事の申告*

簡易基礎の種類

その他基礎の種類

配筋種類

基礎サイズ・数量

たて(単位:mm)

よこ(単位:mm)

ふかさ(単位:mm)

数量

工事申請額の算定

備考

設置する設備種類(充電設備本体、課金機等)を入力して下さい。(50字まで)

簡易基礎の種類を選択して下さい。

その他基礎の種類を選択して下さい。

基礎種別で『コンクリート現場打ち』を選択した場合は、該当項目を選択して下さい。

サイズ(たて)を(mm)単位で入力して下さい。

サイズ(よこ)を(mm)単位で入力して下さい。

サイズ(ふかさ)を(mm)単位で入力して下さい。

基礎の個数を入力して下さい。(アンカーのみ場合は使用する本数を入力して下さい。)

設置工事補助金申請額に含めない場合はチェックを外して下さい。(50字まで)

※追加ボタンを押し下表に登録、下部の確定ボタンで確定されます。

追加

④ 別	配筋種別	たて (単位:mm)	よこ (単位:mm)	ふかさ (単位:mm)	数量	工事申請額の算定	設備種類	備考	削除
基礎ブロック (2列タイプ)		600	100	100	2	有	V2H設備		削除

戻る 一時保存 確定 ⑤ 削除

④ 工事内容の確認、修正をする
 初期画面は交付時の工事内容が表示されています。
 交付時と同じ内容であれば⑤の「確定」を押してください。
 ◎工事内容に変更がある場合は初期値の削除を行い、変更後の工事内容を入力・追加し、申告して下さい。
 ◎工事を行わなかった場合は、「一時保存」または「確定」を押下後に赤い「削除」を押してください。
 ただし、基礎・据付工事および電気配線工事の工事内容の申告は必須です。



⑤ 「確定」を押す
 全ての工事内容の入力が終わりましたら「確定」を押し、工事内容の申告を確定してください。



工事項目毎に②～⑤を繰り返します。



赤い「削除」ボタンについて・・・画面右下の赤い「削除」は本画面で登録した工事すべての削除を行います。
 交付時に工事申告を行ったが、実際には工事を行わなかった場合等に使用します。
 ※削除する場合は、「一時保存」または「確定」成功後に押してください。

画面:(実績時)工事申告の下部

6

工事の確認	
<ul style="list-style-type: none"> ・路面表示の設置の有無 <input type="radio"/>有 <input checked="" type="radio"/>無 	<p>充電スペース内に路面表示(路面シート、文字)の設置を行った場合は「有」にチェックしてください。 上記以外は「無」にチェックしてください。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・屋根の設置の有無 <input type="radio"/>有 <input checked="" type="radio"/>無 	<p>V2H充電設備等とメンテナンススペースおよび充電スペースを雨等から保護する屋根設置工事を行なった場合は「有」にチェックしてください。 上記以外は「無」にチェックしてください。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・小屋の設置の有無 <input type="radio"/>有 <input checked="" type="radio"/>無 	<p>V2H充電設備等を豪雪・火山灰等から保護する小屋設置工事を行なった場合は「有」にチェックしてください。 上記以外は「無」にチェックしてください。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・充電設備防護用部材の設置の有無 <input type="radio"/>有 <input checked="" type="radio"/>無 	<p>V2H充電設備等を保護する目的のU字型、I型の防護用部材を設置した場合は「有」にチェックしてください。 上記以外は「無」にチェックしてください。</p>

「申請」ボタン押し申請すると、入力情報の変更はできません。間違えないことを確認してください。
工事施工会社アカウントでログインしている場合は「一時保存」ボタンしか押せません。入力後、申請者に確認を依頼し、「確定」ボタンを押してもらってください。

6 工事の確認にチェックする

該当する工事項目にチェックしてください。

工事を行なった場合は『有』
工事が無かった場合は『無』

補助金申請の有無(対象内外)にかかわらず、行なった工事については「有」にチェックしてください。

※「有」にチェックした項目は、このあとの5700: 施工後要部写真の項目に表示されます。

画面:(実績時)工事申告

(1)V2H充放電設備工事費							
①V2H充放電設備設置工事費	記号	申告額(A1~A2)	税抜	工事内容の申告	状態	交付申告	交付時工事内容
ア. 基礎・掘付工事費	A1	4,000,000		<input type="button" value="作成"/>	登録済	○	<input type="button" value="確認"/>
イ. 搬入・運搬費	A2	0		<input type="button" value="作成"/>	登録済	—	<input type="button" value="確認"/>
(1)V2H充放電設備工事費							
②電気配線工事費							
電気配線工事費				<input type="button" value="作成"/>	登録済	○	<input type="button" value="確認"/>
配管工事費				<input type="button" value="作成"/>	—	—	<input type="button" value="確認"/>
ブレーカー・切替開閉器設置工事費				<input type="button" value="作成"/>	—	—	<input type="button" value="確認"/>
開閉器盤設置工事費				<input type="button" value="作成"/>	—	—	<input type="button" value="確認"/>
振動・埋設工事費				<input type="button" value="作成"/>	—	—	<input type="button" value="確認"/>
建柱工事費				<input type="button" value="作成"/>	—	—	<input type="button" value="確認"/>
ハンドホール設置工事費				<input type="button" value="作成"/>	—	—	<input type="button" value="確認"/>
工事費合計	A3	300,000					

チェック

チェック

全ての入力が終わりましたら、以下を確認してください。

- 状態欄が「登録済」もしくは「空白」
- 工事の確認にチェック済み

7 「一時保存」を押す

8 「確定」を押す

工事の確認

- 路面表示の設置の有無
 - 有
 - 無
- 屋根の設置の有無
 - 有
 - 無
- 小屋の設置の有無
 - 有
 - 無
- 充電設備防護用部材の設置の有無
 - 有
 - 無

充電スペース内に路面表示（路面シート、文字）の設置を行った場合は“有”にチェックしてください。上記以外は“無”にチェックしてください。

V2H充放電設備等とメンテナンススペースおよび充電スペースを雨等から保護する屋根設置工事を行なった場合は“有”にチェックしてください。上記以外は“無”にチェックしてください。

V2H充放電設備等を豪雪・火山灰等から保護する小屋設置工事を行なった場合は“有”にチェックしてください。上記以外は“無”にチェックしてください。

V2H充放電設備等を保護する目的のU字型、I型の防護用部材を設置した場合は“有”にチェックしてください。上記以外は“無”にチェックしてください。

7 「申請」ボタン押下し申請すると、入力情報の変更はできません。間違えがないことを確認し、8 「確定」ボタンを押していただく。

工事施工会社アカウントでログインしている場合は「一時保存」ボタンしか押せません。入力確認が完了した場合は「確定」ボタンを押していただく。

電気配線工事費の申告は必須です。

【V2H】(実績時)V2H充放電設備等設置工事申告(公共施設/災害拠点)

(1)V2H充放電設備工事費							
②電気配線工事費	記号	申告額(A3)	税抜	工事内容の申告	状態	交付申告	交付時工事内容
電気配線工事費				<input type="button" value="作成"/>		○	<input type="button" value="確認"/>

入力不足等があると画面上部にエラーメッセージが表示されます。